

弥富市事務事業評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	9	1	事務事業名	弥富市統計資料作成事業	細事務事業名	弥富市統計資料作成事業	公的関与	8	シート作成日	平成29年6月30日			
	課名	秘書企画課		グループ	企画政策		担当課長名	佐藤雅人		シート作成者名	横井克典			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	政策目標	6 共につくる自立したやとみ				実施計画		事業の開始・終了					
		施策項目	市民と行政との協働のまちづくりの推進				<input type="radio"/> 1 該当		年度	~	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	市民と行政との情報・意識の共有化				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	個別計画													
	事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)							
		市民等					市民への情報提供を積極的に行い、行政のアカウンタビリティを果たします。							
事業の内容	市の人口、財政状況を始め行政に関する統計資料をまとめた冊子を窓口用に作成するとともに、ホームページでも閲覧できるようにしています。													
成果指標	①	指標名	健全な財政運営や行財政改革の推進に関する市民の満足度						②	指標名				
		指標設定の考え方	市の財政運営などを公表することにより、市民の満足度の向上を目指します。まちづくりアンケート調査により数値を把握します。				単位	%		指標設定の考え方				
		実績	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度	実績	平成 27 年度		平成 28 年度	平成 29 年度	目標平成 30 年度		
		目標	30	30	目標	30	目標			実績		目標	目標	
		目標	30	30	目標	30	目標			目標		目標	目標	
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	企画費
	直接事業費	平成 27 年度決算額			平成 28 年度決算額			平成 29 年度予算額						
		国・県支出金	千円			千円			千円					
		地方債	千円			千円			千円					
		その他特定財源	千円			千円			千円					
		一般財源	2 千円			2 千円			2 千円					
	計(A)	2 千円			2 千円			2 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人			0.051 人			0.041 人					
			345 千円			352 0			283 千円					
		臨時職員工数・経費	人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円				
全体事業費(A+B)	347 千円			354 千円			285 千円							

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	はい	いいえ		はい	いいえ	
CHECK	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	行政に関する統計資料を公表することにより、市民への説明責任を果たすことができます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
CHECK	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	行政の現状をわかりやすくまとめています。他市の動向(統計資料)を踏まえて事業内容を検討する余地があります。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
CHECK	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	わかりやすい統計データにより満足度の向上に寄与していると考えます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
CHECK	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	事業内容のマンネリ化など、施策への効率性が高いとはいえない。各課への数値の聴取以外は、比較的容易に作成することができます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 2	総合評価 D	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 2	総合評価 D
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	毎年6月に統計資料を市HP等で公表しようとする、この時期には最新データが揃わない項目があり、更新時期をいつにするかが課題となっています。事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえないので、他市の動向を確認し、より有効性のある統計資料の作成に臨むべきである。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	上記の課題に対して、統計資料の公表時期の変更や年に1回程度改定する時期を定めるなど公表方法について検討し、変更があれば随時改訂版を作成し公表していきます。					統計資料としての利用を考慮しオープンデータ化を進めて行くこと。				
	備考										